

特集「ユビキタスコンピューティングシステム (II)」 の編集にあたって

曆 本 純 ^{†1,†2}

ユビキタスコンピューティングはセンシング, 情報理論, ネットワーキング, モバイルコンピューティング, ミドルウェア, インタラクションおよび各種アプリケーション技術など多方面の学術的工的分野を融合して成り立つものであり, 基礎理論から各種要素技術, プラットフォームからアプリケーションにいたるまでの研究分野として大きく成長してきました. さらに, 実社会への適用も活発に行われており, 近未来社会を形成するための中核技術として注目されています.

本分野の研究は国内外の学会において積極的に議論されています. ユビキタスコンピューティングに関する国際会議 Ubicomp, Pervasive, 情報処理学会のユビキタスコンピューティングシステム研究会をはじめ, 多くの関連学会でユビキタスコンピューティングに関するセッションやワークショップが多く設けられています.

そこで, 本分野の優れた論文を一括掲載して情報処理学会会員に有意義な情報を提供するとともに, 本分野の発展に寄与することを目的として, 『ユビキタスコンピューティングシステム (II)』と題する特集号を企画いたしました.

本特集号には, 合計 34 編の投稿があり, 審査の過程で 1 編取り下げがありましたが, 最終的に 8 編の論文が採択されました (採択率 24%). 採択された論文のテーマとしては, センシング, 行動解析, センサネット, 位置情報, ナビゲーション, ネットワーキングなどであり, ユビキタスコンピューティングシステムに関する高度でかつ多方面の論文を掲載できたと考えております.

最後に, 本特集号の機会を与您いただいた論文誌編集委員会と, 多忙にもかかわらず迅

速で丁寧な査読にご尽力いただいた特集号編集委員, 論文査読者の各位に感謝いたします. 特に, 特集号編集委員会幹事として最初から最後まで多くの作業のとりまとめをしていただいた高汐一紀 (慶應義塾大学), 寺田 努 (神戸大学) の両氏に深謝いたします.

「ユビキタスコンピューティングシステム (II)」特集号編集委員会

- 編集長
曆本純一 (東京大学/ソニー CSL)
- 幹事
高汐一紀 (慶應義塾大学), 寺田 努 (神戸大学)
- 編集委員
井上創造 (九州大学), 植原啓介 (慶應義塾大学), 大内一成 (東芝),
河口信夫 (名古屋大学), 川島英之 (筑波大学), 國頭吾郎 (NTT ドコモ),
車谷浩一 (産業技術総合研究所), 椎尾一郎 (お茶の水女子大学),
角 康之 (京都大学), 徳田英幸 (慶應義塾大学), 戸田真志 (公立はこだて未来大学),
戸辺義人 (東京電機大学), 中島秀之 (公立はこだて未来大学),
藤田 茂 (千葉工業大学), 堀内浩規 (KDDI 研究所), 南 正輝 (東京大学),
吉浦 裕 (電気通信大学)

^{†1} 東京大学大学院情報学環

Interfaculty Initiative in Information Studies, The University of Tokyo

^{†2} ソニーコンピュータサイエンス研究所

Sony Computer Science Laboratories